

塩江アートプロジェクト 長野由美展

TAMAGO KYO - KAI

たまご響会



2012. 3. 31 (土) - 5. 13 (日)

開館時間 午前9時～午後5時 (入館は午後4時半まで)
入館料 一般300円 大学生150円 (常設展観覧料含む/団体は20名以上2割引)
高校生以下、65才以上の方(長寿手帳等が必要)、障害者手帳等の保持者は無料
休館日 月曜日(ただし4月30日は開館、5月1日は休館)
主催 高松市塩江美術館

高松市塩江美術館
SHIONOE MUSEUM OF ART

〒761-1611 香川県高松市塩江町安原上 602 番地
TEL : 087-893-1800 FAX : 087-893-1833

SHIONOE ART PROJECT

長野由美展 たまご響会

長野由美は、1968年香川県出身、香川を拠点に制作活動を行っています。2010年の瀬戸内国際芸術祭に男木島住民の荷物運搬の道具を改造する「オンバファクトリー」の一員として参加しました。オンバ制作は、これまでの作家個人の作風とは大きく異なったものでした。このプロジェクトに関わったことが、10年近くに渡って取り組んできた自身の“卵シリーズ”の作品に影響を与え、今展で発表する新作へと繋がっていきます。

『日常生活の中で当たり前存在する卵・・・
その魅力に取りつかれて、今なおかつ“卵”のからに魅了され続けている。
今回は、その主役“卵”の共鳴を感じ取って頂けたら
と思っております。』

塩江アートプロジェクトでは、塩江美術館で個展を開催する作家が地元の小学校でワークショップを開催しています。今展では、平成24年2月3日に、安原小学校3～6年生(当時)の児童たちが制作してくれた花のスタンドグラスが展示室を彩ります。



《Sit back please!!》



《卵霊 tamadama》



《I'm a SHREDDER???

展覧会関連 ダンスコラボレーション

日時： 4月28日(土) 午後1時～5時
場所： 塩江美術館 企画展示室
出演： 岡尾麻衣、長野由美 演出： 阪本麻郁 音楽： 田中昭全
協力： 四国学院大学 身体表現と舞台芸術マネジメントメジャー

展覧会会期中に、長野由美出品作品「Close? or Open?」を舞台に「生と死」、「始まりと終わり」をテーマにしたダンスコラボレーションをいたします。

長野由美 略歴 Umí NAGANO

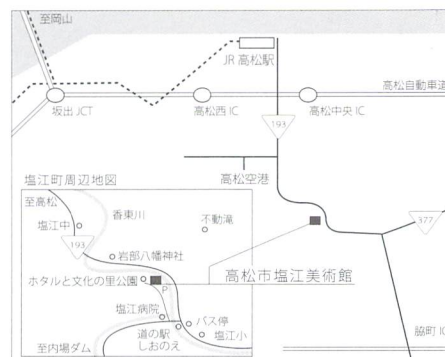


1968年 香川県出身
1988年 神戸文化短期大学デザイン美術学科卒業
2006年 個展「Gehen wir weiter? 踏み出しますか?」
ギャラリー白3(大阪)、graffiti(高知)
2007年～ 徳島野外彫刻展 徳島中央公園(徳島)
2008年 「ハツモノ'08 -造形作家4人展-」
高松市石の民俗資料館
「わくわくどうぶつえん!」
香川県立ミュージアム
2010年 「11th SICF」スパイラルホール(東京)
オンバファクトリー 瀬戸内国際芸術祭

ほか、個展・グループ展多数

【交通のご案内】

公共交通： JR高松駅からことでんバス塩江線乗車約60分
塩江バスターミナルより徒歩10分
自家用車： 高松中央ICまたは高松西ICより約40分
無料駐車場隣接(50台収容)
飛行機： 高松空港よりタクシーで約20分



高松市塩江美術館
SHIONOE MUSEUM OF ART

〒761-1611 香川県高松市塩江町安原上 602 番地
TEL : 087-893-1800 FAX : 087-893-1833
<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/5041.html>